

◎問い合わせ
市消費生活センター
☎ 23-7154

サブスクリプション(サブスク)契約に注意

定額を定期的に支払うことで、商品やサービスを利用できるサブスク。「サブスクを利用していないのに支払いを続けていた」というトラブルが多発しています。お試し期間は無料でも、業者が定める方法で解約しないと、多くの場合は自動的に定額サービスに移行し、支払いが続けます。

注意!

- ・アプリを消去、アンインストールするだけでは解約できません。必ず解約手続きをしましょう
- ・申し込む前に、有料プランへの移行時期や価格、解約方法などをよく確認しましょう
- ・請求にすぐ気付けるよう、キャリア決済やクレジットカードなどの明細は毎月確認しましょう
- ・解約時に必要となるIDやパスワードなどの登録情報は保存しておきましょう

困ったときは、近くの消費生活センターなどに相談ください。

国際交流員の
ひとりごと

シャンジ
謝均姫さん
(中国)



南部ふれあい広場コスモス畑で笑みを浮かべる謝均姫さん

振り返る都城の日々

気付けば、国際交流員としての任期もあとわずか。昨年4月に着任してからこれまでの日々を振り返ると、春の桜に始まり、夏の深緑に包まれた関之尾滝の水しぶき、秋のコスモス、冬の寒空に映える霧島連山など、都城の四季折々の景色が思い浮かびます。

国際交流員の活動を通じて、多くの市民の皆さんとの交流がありました。学校訪問での子どもたちの笑顔や、黒板いっぱいに描かれた歓迎のメッセージ、中国語講座で学びに向き合う市民の皆さん姿に心を動かされ、こうした1つ1つの交流を通じて、国際交流が人と人とのつなぐ大切な役割を果たしていることを改めて実感することができました。任期を終える4月まで、残りの日々も大切に過ごしていきたいです。

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎ 23-2295

スマホでラクラク!
簡単更新! マイナンバーカード

10年ごと(18歳未満は5年)の更新が義務付けられているマイナンバーカード。今回は、スマホで簡単に更新できる方法を紹介します。

◎問い合わせ
マイナンバーカード
サポートセンター
☎ 23-2774

準備するもの



スマート
フォン



顔写真
データ

QR付き交付申請書

QR付きでない場合は、電子証明書の更新です。市役所や各総合支所、市民センターで手続きください。

マイナンバーカードができたら「交付通知書(はがき)」が自宅に届く。必要なものを持参し、期日までに、市役所地下1階(マイナンバーカードサポートセンター)、各総合支所・市民センターで受け取り

受け取り

STEP 1

スマホのカメラで交付申請書に記載されたQRを読み取り、申請用ウェブサイトにアクセスし、顔写真を登録。



STEP 2

登録したメールアドレスに通知される申請者専用ウェブサイトにアクセスし、顔写真を登録。※顔写真は申請途中で撮影可。あらかじめ撮影した顔写真も使用可



STEP 3

その他、画面の案内に従って申請に必要な情報を入力し送信。
【入力項目】
・生年月日
・電子証明書の発行の希望有無
・氏名の点字表記の希望有無



STEP 4

登録したメールアドレスに申請完了のメールが届く。※カードができるまで1カ月~1カ月半程度かかります



市では、市民みんなでより良い社会を構築するため、一人一人が学びについて考え、理解と関心を高める教育の日として、2月18日を「都城教育の日」に制定しています。

◎問い合わせ 教育政策課

☎ 23-9543

「都城教育の日」の由来

明治5(1872)年2月18日、当時の都城県の参事(現在の知事)に着任した桂久武が、県を治めるに当たり3つの方針を示しました。その一つが、「学業を奨励して人材を育成する」ことです。「都城教育の日」は、学業の振興と人材育成の大切さを示したこの方針に由来しています。

「都城教育の日」は、子どもだけでなく、全ての市民が生涯にわたって学びを深めることを再確認する日として、市が平成28年2月に制定しました。

記念イベント(無料)
●日時 2月21日(土) 13時
●場所 総合文化ホール
●内容 庄内中学校吹奏楽部によるオープニングアトラクション、やPTAなどで「命の授業」を行った体験をもとに、全国の学校やPTAなどで「命の授業」を行った腰塚勇人さんによる記念講演会



腰塚勇人さん

ここで「教育」とは、特別な取り組みではなく、日頃から読書やスポーツを楽しんだり、自己研さんために講座に参加したりすることなどに加えて、ふるさとの歴史や文化に目を向け学ぶことで、ふるさと「都城」に愛着を持つことを指しています。



2月18日

都城教育の日

◎あなたの年代は? (○をつけてください)

10代・20~30代・40~50代・60~70代・80代以上

◎2月号で特に興味を持ったページのタイトル

●点線に沿ってお切りください

◎2月号を読んでのわたしの一言



読者のお便り

12月号に寄せられた皆さんからのお便りを紹介します

祖父母が焼酎用の芋を栽培しています。一生懸命作った芋でできた焼酎が全国で愛されないと知り、とてもうれしくなりました。

(LINE投稿 かなこっちゃん)

雇用を生み出す移住支援の記事を読み、このような移住者の活躍がもっと伝われば定着の後押しになり、地域の活性化にもつながると感じました。

(久保原町 K.Hさん)

都城駅にミヤコネクトがオープンし、駅がぐっと華やかになりましたね。電車をゆっくり待てるようになり、うれしいです。

(LINE投稿 じーさん)

人権啓発標語の子どもたちの言葉にハッとさせられました。このような思いを持つ子どもたちが1人でも増えてほしいです。

(下長飯町 ぶりんママさん)

ご協力ありがとうございました。